

エンジン製作工場で火災！ - 西日本防災システム

2013 10 03

10月3日三菱自動車のエンジンを生産するパワートレイン製作所の京都工場で、火災が発生したようです。原因究明が済むまでの数日間、エンジン生産ラインを一時的に停止するそうです。車両生産全体への影響は限定的だそうです。

火災があったのは第4工場内のSUV(多目的スポーツ車)パジェロや、アジアなどに輸出しているピックアップトラック トライトンのエンジンの加エラインだそうです。同社の年産127万基のうち約26万基に当たるそうです。

出火場所はエンジンを製造する際に出たアルミ粉を再利用する溶解炉の近くだそうです。改良工事中で、溶接作業中、何らかの原因で出火したようです。設備に大きな損傷などはなく、三菱自動車では「車両の生産計画に影響はない」としているそうです。
火の用心をお願い致します。



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

